

平成15年度コミュニティバス（ふれあいバス）利用実績

■ 概 要

住民のみなさんが公共施設を利用しやすく、また高齢者等で車を運転されない人の移動手段の確保を目的に、平成12年4月1日より町内の公共施設を循環するバスを運行しています。

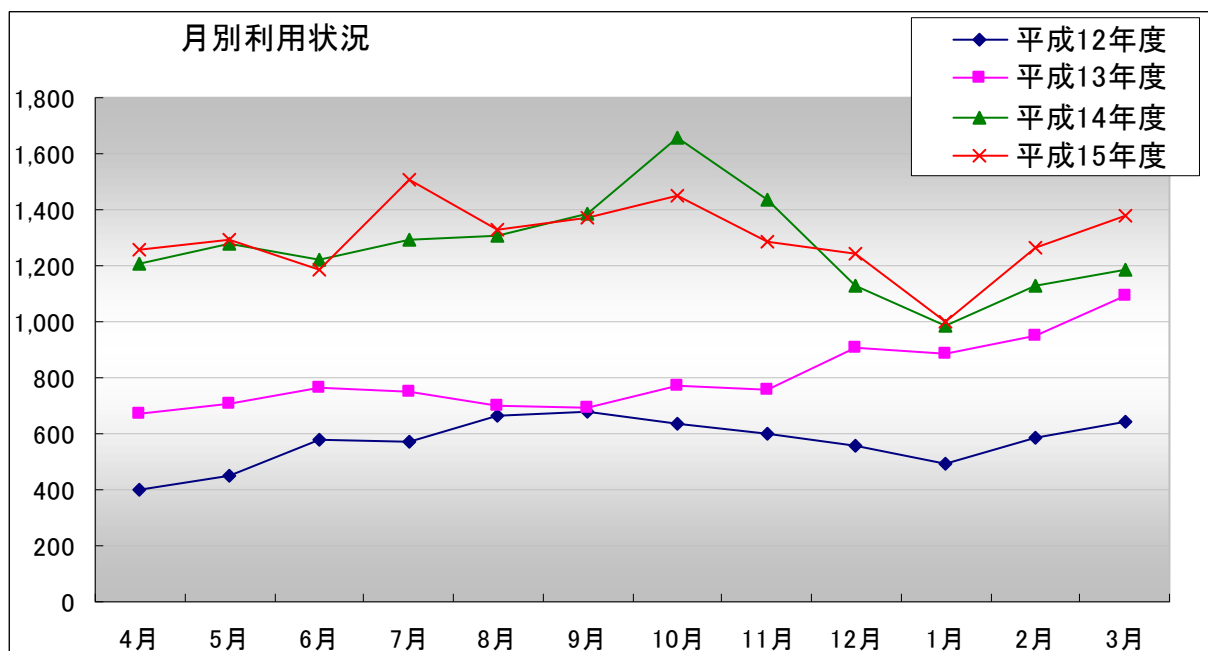
当初は1台で3コースを各コース週2日ずつ運行していましたが、平成13年11月22日より2台で4コースを各コース週3日ずつ運行しています。

運休日については、1台運行時は公共施設の休館日である月曜日でしたが、2台運行より、北部コースを日曜日、南部コースを月曜日とし、年末年始を除き毎日運行していることになっています。

■ 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成12年度	403	449	582	569	663	680	636	600	557	491	587	644	6,861
平成13年度	671	708	766	751	700	693	771	756	910	888	948	1,094	9,656
平成14年度	1,207	1,278	1,223	1,291	1,308	1,386	1,655	1,437	1,125	987	1,125	1,187	15,209
平成15年度	1,257	1,292	1,185	1,509	1,328	1,369	1,452	1,289	1,244	999	1,261	1,381	15,566
対前年度比 (14年度対比)	1.04	1.01	0.97	1.17	1.02	0.99	0.88	0.90	1.11	1.01	1.12	1.16	1.02

※平成13年11月22日より2台運行



ふれあいバス利用者は、年々増加傾向にあります。これは、制度が定着してきたことをあらわしており、当初の運行目的である交通弱者にとって有効な移動手段となっていると思われます。

季節ごとに利用状況を見てみると、夏から秋にかけて利用者が多く、冬季は若干悪い傾向にあります。これは、利用者の外出状況に起因するところだと推測されます。

平成14年度と対比してみると、対前年度比で7月、9月、10月、11月において若干ではありますが、減少しています。ふれあいバスが2台運行となり、また運行から3年が経過する中で、現行の利用者数がほぼ上限になりつつあります。今後は、ジャスコ猪名川店

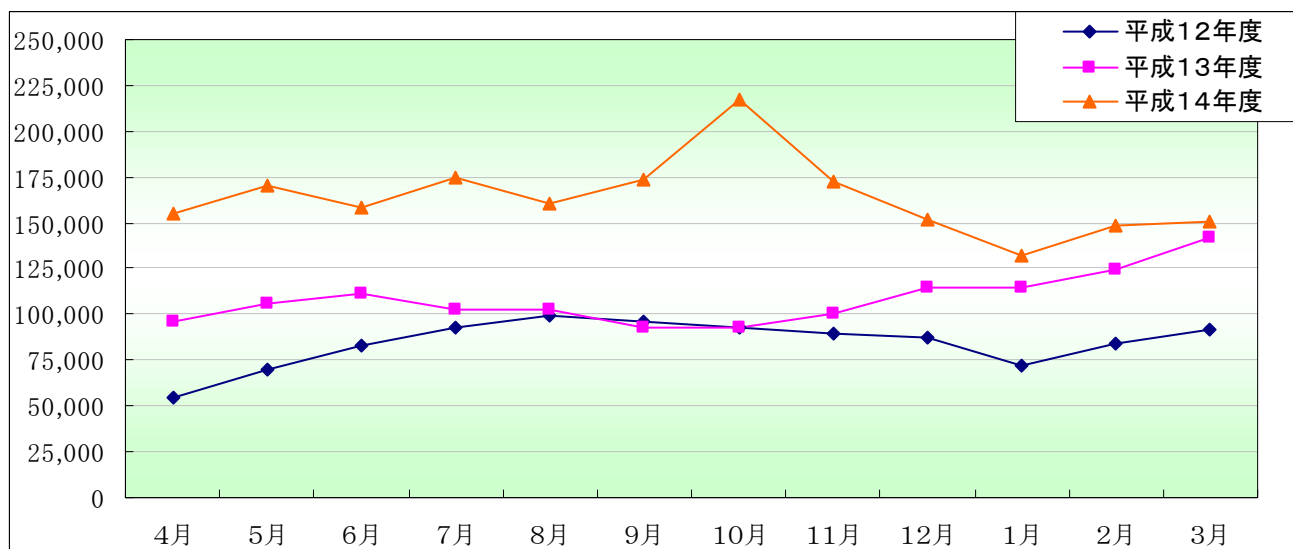
への乗り入れのように利用者のニーズを捉え、運行に反映させる一方で、利用されていない人の状況把握も課題となります。

平成 14 年度運賃収入

	輸送収入額	利用者数	うちグランドパス利用者	グランドパス利用者割合	1人当たり平均運賃	内グランドパス分収入 1回あたり52.69	グランドパス利用金額割合
4月	154,543	1,207	195	16%	128	10,275	6.6%
5月	169,919	1,278	222	17%	133	11,697	6.9%
6月	158,340	1,223	207	17%	130	10,907	6.9%
7月	175,045	1,291	235	18%	136	12,382	7.1%
8月	160,921	1,308	271	21%	123	14,279	8.9%
9月	173,933	1,386	266	19%	126	14,016	8.1%
10月	216,902	1,655	324	20%	131	17,072	7.9%
11月	172,751	1,437	253	18%	120	13,331	7.7%
12月	151,721	1,125	192	17%	135	10,116	6.7%
1月	131,710	987	190	19%	133	10,011	7.6%
2月	148,050	1,125	265	24%	132	13,963	9.4%
3月	150,730	1,187	268	23%	127	14,121	9.4%
合計	1,964,565	15,209	2,888	19%	129	152,169	7.7%

輸送収入額の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成12年度	54,191	69,799	82,817	92,943	99,477	95,952	92,706	89,232	87,001	72,314	84,531	91,844	1,012,807
平成13年度	96,319	105,404	111,266	102,528	102,476	93,201	92,549	100,953	114,480	115,036	124,907	142,390	1,301,509
平成14年度	154,543	169,919	158,340	175,045	160,921	173,933	216,902	172,751	151,721	131,710	148,050	150,730	1,964,565
前年度対比	1.60	1.61	1.42	1.71	1.57	1.87	2.34	1.71	1.33	1.14	1.19	1.06	1.51

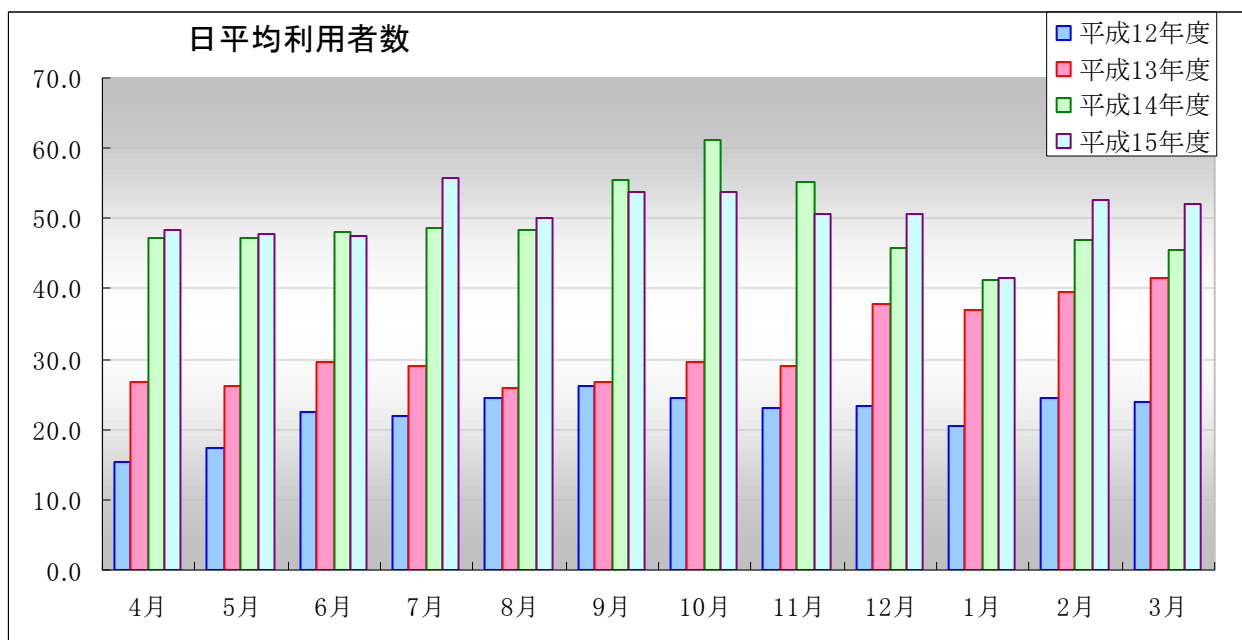


運賃収入額については、利用者の増加にあわせて順調に伸びています。利用者の伸び率と運賃収入の伸び率に違いがあるのは、グランドパス 65 の利用者が占める割合が高いことを表しています。グランドパス 65 は、阪急バス全線フリーパスとなるため、ふれあいバスにおいて利用した場合の 1 回あたりの運賃は 52.69 円で計算します。(阪急バスの規程による)。

ふれあいバスが、交通弱者の移動手段の確保を目指す以上、高齢者の利用が増えることは、喜ばしいことと考えますが、今後は環境に配慮した取り組みともなる、公共交通機関の利用促進の観点からも生産年齢層での利用促進も検討する時期にきていると思われます。

■ 日平均利用者数

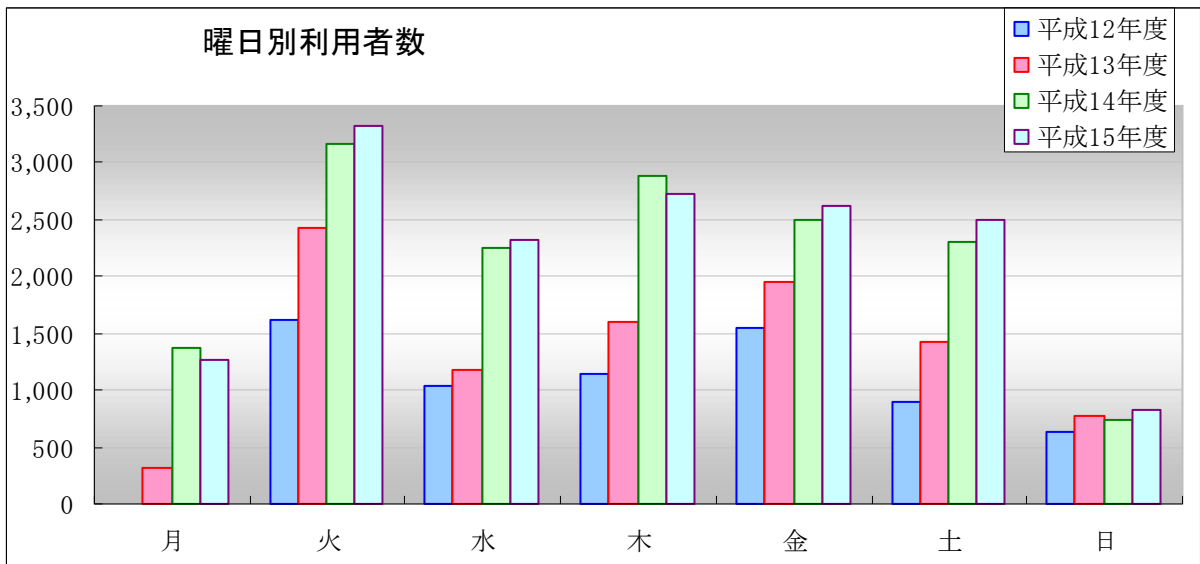
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成12年度	15.5	17.3	22.4	21.9	24.6	26.2	24.5	23.1	23.2	20.5	24.5	23.9	22.3
平成13年度	26.8	26.2	29.5	28.9	25.9	26.7	29.7	29.1	37.9	37.0	39.5	41.5	31.6
平成14年度	47.3	47.3	48.0	48.7	48.4	55.4	61.3	55.3	45.9	41.1	46.9	45.7	49.3
平成15年度	48.4	47.9	47.4	55.9	50.1	53.7	53.8	50.6	50.8	41.6	52.5	52.1	50.4
対前年度比 (14年度対比)	1.02	1.01	0.99	1.15	1.03	0.97	0.88	0.91	1.11	1.01	1.12	1.14	1.02



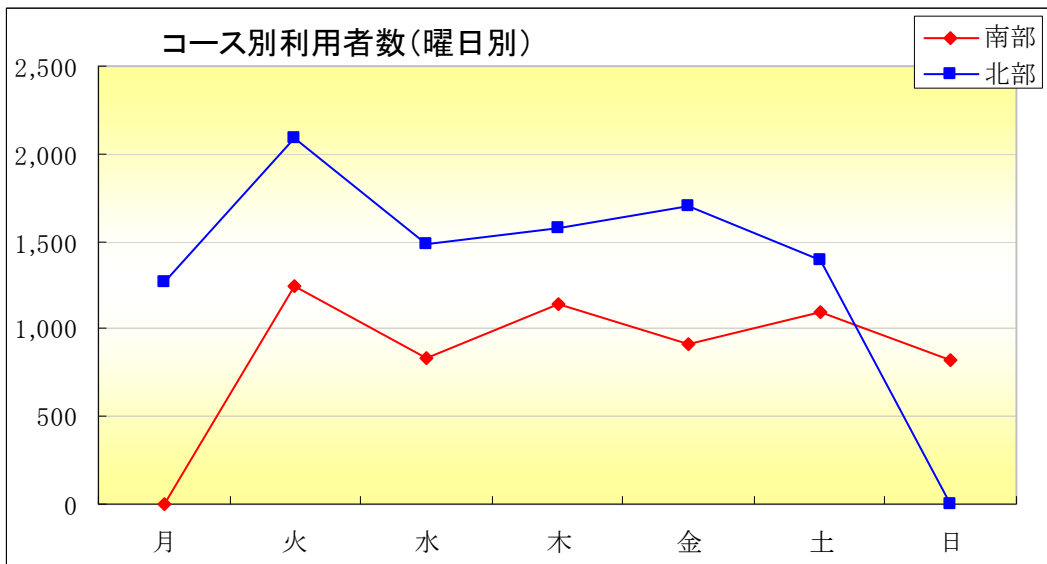
日平均利用者については、平成15年度においては、平均で50人を超える利用者数がある。毎月の1日平均乗車数が近い数値となっていることから、利用者は日常生活で利用していることが多いと予想されます。今後は、歴史街道に始まる町の観光地を巡る移動手段でも利用できるような運行形態も検討する必要があります。

■ 曜日別利用者数

	月	火	水	木	金	土	日	計
平成12年度	—	1,613	1,042	1,139	1,543	899	625	6,861
平成13年度	316	2,428	1,174	1,598	1,946	1,420	774	9,656
平成14年度	1,369	3,159	2,252	2,892	2,491	2,301	745	15,209
平成15年度	1,262	3,329	2,324	2,718	2,615	2,498	820	15,566
対前年度比 (13年度対比)	4.33	1.30	1.92	1.81	1.28	1.62	0.96	1.58



	月	火	水	木	金	土	日	計
南部	—	1,240	839	1,142	915	1,100	820	6,056
北部	1,262	2,089	1,485	1,576	1,700	1,398	—	9,510

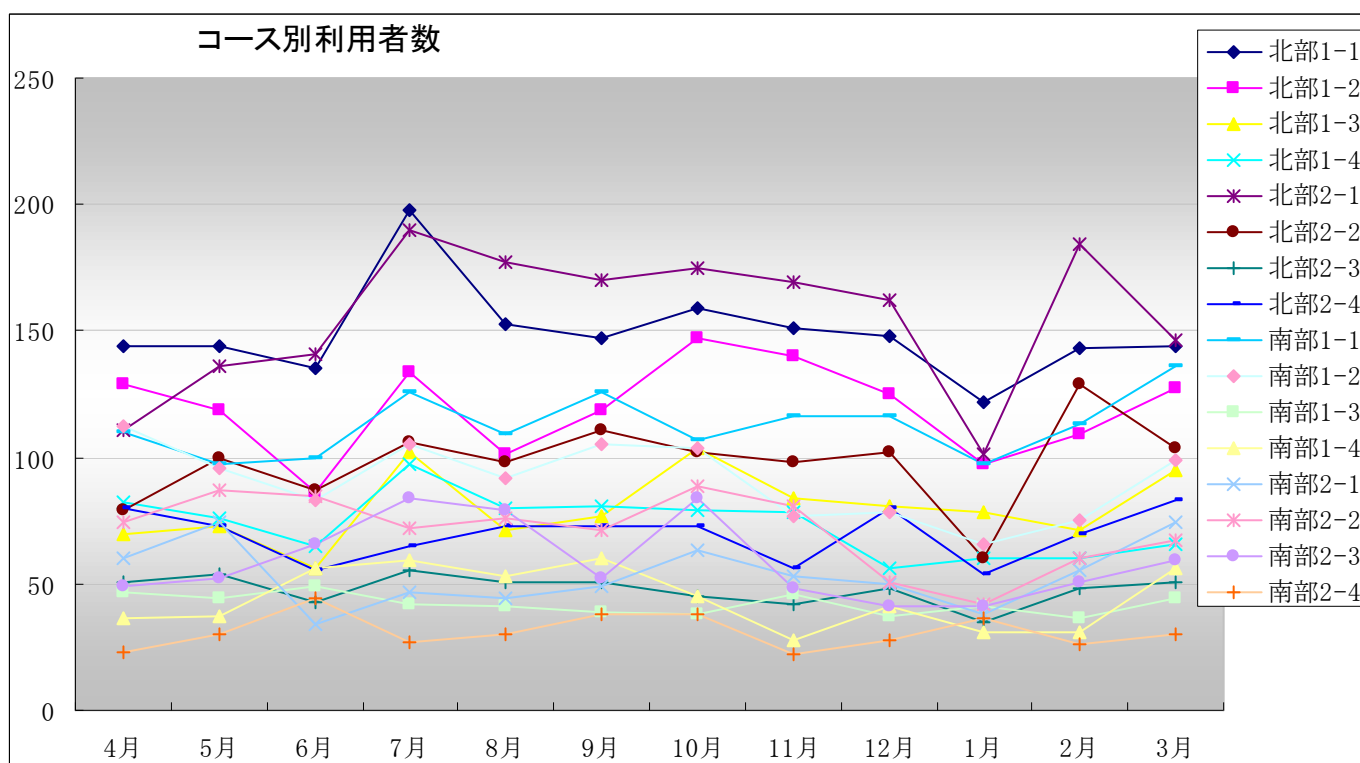


曜日別に見てみると火曜日、木曜日の順に利用者が多い。日曜日が極端に少ないのは、北部コースが運休のためです。

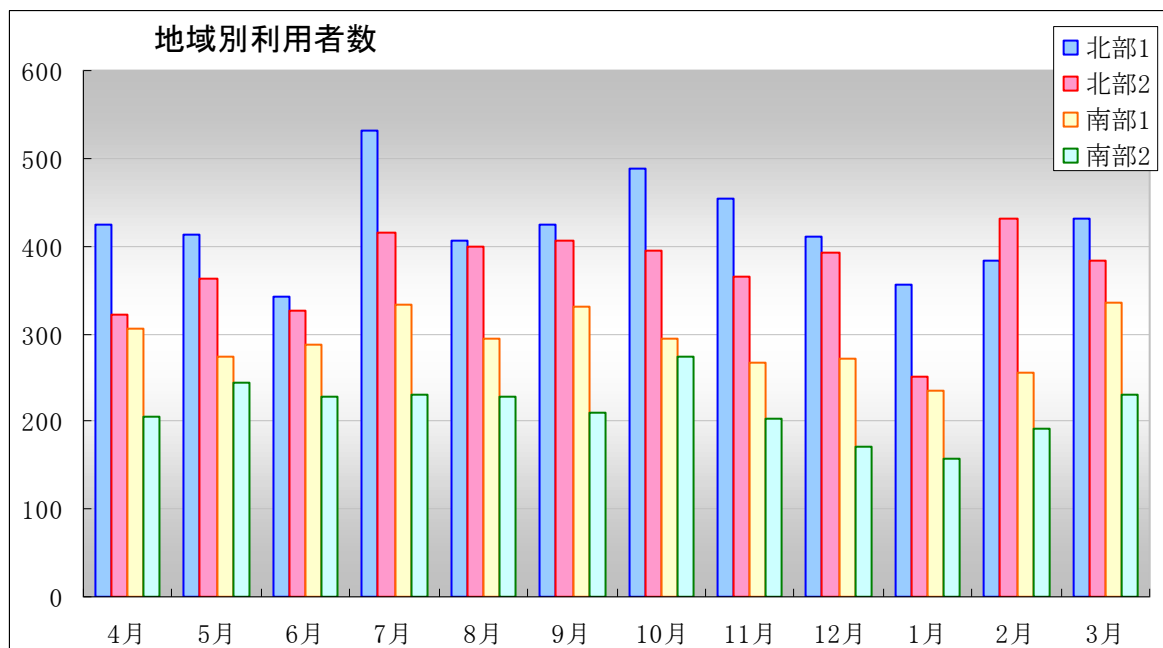
北部コース、南部コース別に利用状況を見てみると南部コースの水・金・日の利用者数が少ない。これは、南部2コースで内馬場～伏見台～つつじが丘～ふるさと館のコースです。北部コースは、平均して利用者が多い。

■ コース別利用者数

15年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
北部1-1	144	144	135	198	153	147	159	151	148	122	143	144	1,788
北部1-2	129	119	86	134	101	119	147	140	125	97	109	127	1,433
北部1-3	70	73	56	102	71	77	104	84	81	78	71	95	962
北部1-4	82	76	65	97	80	81	79	78	56	60	60	66	880
北部1	425	412	342	531	405	424	489	453	410	357	383	432	5,063
北部2-1	111	136	141	190	177	170	175	169	162	101	184	146	1,862
北部2-2	79	100	87	106	98	111	102	98	102	60	129	104	1,176
北部2-3	51	54	43	55	51	51	45	42	48	35	48	51	574
北部2-4	80	73	55	65	73	73	73	56	80	54	70	83	835
北部2	321	363	326	416	399	405	395	365	392	250	431	384	4,447
南部1-1	110	97	100	126	109	126	107	116	116	97	113	136	1,353
南部1-2	112	96	83	105	92	105	104	77	78	66	75	99	1,092
南部1-3	47	44	49	42	41	39	38	46	37	41	36	44	504
南部1-4	36	37	56	59	53	60	45	28	41	31	31	56	533
南部1	305	274	288	332	295	330	294	267	272	235	255	335	3,482
南部2-1	60	74	34	47	44	49	63	53	50	38	55	74	641
南部2-2	74	87	85	72	76	71	89	81	51	42	60	67	855
南部2-3	49	52	66	84	79	52	84	48	41	41	51	59	706
南部2-4	23	30	44	27	30	38	38	22	28	36	26	30	372
南部2	206	243	229	230	229	210	274	204	170	157	192	230	2,574
計	1,257	1,292	1,185	1,509	1,328	1,369	1,452	1,289	1,244	999	1,261	1,381	15,566



■ コース別利用者数



運行コースは、1日2往復しており、1-1が午前往路・1-2が午前復路・2-1が午後往路・2-2が午後復路で分類している。

利用者数は、各路線とも2-1・2-2の午後の便の利用が少ない。

■ まとめ

利用者数が年々増加していることから、地域住民がふれあいバスに期待する部分は大きいと思われます。平成14年度に実施したアンケート調査結果で希望の多かったジャスコ猪名川店への乗り入れは今年度から実施します。

今後は、更に利用者の増加、利便性の向上を目指し、改善を重ねていかなければなりません。